

リトアニアについての特別講義をしていただきました

令和5年10月13日(金)にリトアニア カウナス市、ヴェタウタス・マグヌス大学人文学科アジア研究センター准教授のリナス・ディドバリス氏をお迎えし、リトアニアの歴史や生活様式について特別講義をしていただきました。

当日は全学年から合計約30名の生徒が参加し、感喜堂で講義を受けました。生徒は杉原千畝がビザを発給した場所として、リトアニアという国名は知っていますが、遠く離れた場所でもあり、どのような国であるかを詳しく知っているわけではありません。

今回の講義を通じて、リトアニアが周辺諸国の動きに翻弄されてきた歴史や、日本とリトアニアの国交史、リトアニアの食習慣など、多くのことを学ぶことができました。リトアニアの美しい街並みを見て、いつかリトアニアを訪れてみたいと思った生徒も多くいたようです。講義の後の質疑応答でも多くの生徒がリトアニアの文化や、外国語学習事情などについて、積極的に質問していました。

日本の大学の研究員として3か月ほど名古屋に滞在され、まさにリトアニアに帰国される前日というお忙しい時に本校を訪問して下さったディドバリス氏のおかげで、リトアニアについての知識を深めることができた時間でした。

